



コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

No.121 2023年9月号

倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
〒712-8057 倉敷市水島東千鳥町1-60
TEL 086-444-3212
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-446-6541

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。

集中治療医も老健でトレーニングを

～日泰合同集中治療学会で老健あかねを紹介～

What is the role of critical care physician in super aging society? ～Same situation in the future of Thailand～



Nobuichiro Tamura¹⁾²⁾

Shinichiro Kajimoto²⁾

1)Emergency Medicine, Kurashiki Central Hospital 2)Coop Rehabilitation hospital



日泰合同集中治療学会で用いたポスタータイトル

集中治療室と老健との相違

比較項目	ICU	ROKEN
コロナ感染	重装備の治療	中等症まで治療対応
褥創	傷口の感染コントロール	傷口洗浄・壊死部除去の長期間対応
気道浄化	リハビリの提供	介護・看護・リハビリが連日合同で対応
終末期	家族に生命予測を告げる	最後まで寄り添う
「暮らし」に戻す	治療可能性による	「成果」として問われる

※「ROKEN」は全国老人保健施設協会が「老健」を海外に紹介するとき使用。



タイ集中治療学会の前会長(チュラロンコン大学のプーンナワット先生)から発表認定証をいただきました。



倉中から3年前に出向したタイ・コーンケン病院外傷センタースタッフと再開。右端は私と入れ替わりに倉中から来られている岡先生。

（老健あかね）をみています。そこから高齢化に医療はどの向き合うべきかある程度みえてきました。例えば集中治療室で行う人工呼吸管理と回復期や老健施設での呼吸リハビリ・肺炎治療は全

7月にタイの首都バンコクで表題の集中治療学会が開催されました。そこで「超高齢化社会での集中治療医の役割」を将来のタイ王国」として発表をしました。私は救急科・集中治療室で働く者ですが、週に1回コープリハ・老健あかねにも勤務しています。つまり急性期と回復期（コープリハビリテーション病院）そ

く別物に見えますが、どちらも目指すべきは「高齢者の健全な生活」です。そこを理解することは集中治療医にとってかけがえのない経験だと学会で力説しました。さて、タイ王国は貧富の差はありますが国民皆保険制度があり医療の公平性が担保されています。また経済発展が著しく、数十年前の日本と類似しています。会場ではタイ集中治療学会の前会長（チュラロンコン

護「療養のお世話と医師の診療補助」で終わらせず、アシメントで課題設定できるリハビリテーション看護をもつと広めるチャンスと思ひ引き受けました。合い言葉は「考えることが楽しいと思える看護」です。（コープリハビリテーション病院 回復期リハビリテーション病棟 師長 山田小百合）



専門誌「リハリナス」巻頭言に掲載されました
私のリハマイインド

2月に開催された回復期リハビリテーション病棟協会研究大会in岡山のシンポジウム「リハビリテーション看護を定義する」の私の発表を見てくださったメデイカ出版の方から表題のお誘いをいただきました。依頼主旨は全国のリハビリナースの方々に想いとエールを届けてほしいというものでした。リハビリテーションは特に入院では24時間の生活機能を測る看護師のアセスメント力に左右されます。従来の看護

入院や入所に際して、部屋代はいただいていません。

倉敷中央病院 医療ソーシャルワーカー来訪

スムーズな転院・受診支援のため連携病院と定期的な面談しています。

6月28日、倉敷中央病院より廣澤・大森MSWが来訪され、当院より鍛本院長、山田師長、田辺相談室長、中曾MSWと面談しました。鍛本院長より現在の医療情勢について、団塊の世代が社会に大きく影響を与えていることや複合的に病気を患っている人が多いことなどお話しさせていただきました。当院の機能や目指しているものなどについてパワーポイント資料を用いて説明させていただきました。



倉敷中央病院 廣澤MSW（中央左）と大森MSW（中央右）

いる面もあるとお話されました。

当院では、リハビリが進み回復される中で患者様やご家族

福田中学校の職業体験講座 看護と介護、そしてリハビリの 三者一体で患者を元気にしよう 〜倉敷市キャリア教育推進事業へ参加〜

【倉敷市のねらいと学校から
のお願い】

倉敷市は、「職業に対する理解を深め、職業観を育成すること」と「地元企業を知ることにより将来の地元就職を促進する」がねらいでした。学校からは、どんな人材が働き、どんな仕事をし、やりがいや



筆者の声かけで立ち上がる生徒



救急場面を想定した実演をする菱川看護師



食事介助の相手役になる玉口介護福祉士

厳しさなど、中学生に教えて欲しいとの事でした。

【中学生の進路判断の一助に】
事業参加は2年目を迎え、今回は7月7日に倉敷市立福田中学校へ伺いました。1部28名・2部29名の合計57名の生徒が参加しました。体験講座は、看護師による



右から玉口介護福祉士、菱川看護師、佐藤理学療法士（筆者）

【生徒たちの感想とお礼】
手書きの感想文には、「将来の夢は医療関係につきたい」、「人の役に立ち、命や気

AEDと注射器の体験、介護福祉士による不自由な身体想定での食事体験及び介助、理学療法士による体力測定と車椅子体験の3つを企画しました。

持ちを救いたい」、「食事体験で食べやすい量や口に運ぶタイミングが分かった」、「患者さんに安心して病気を治せるよう工夫して素晴らしい仕事」など、率直な思いが書かれていました。
良い体験となったようでホッとしました。
【今後は高校生にも体験講座を拡大】
倉敷市は中学生に加え、高校生にも体験講座を企画しており、我々も参加する予定です。
体験を通じて進路選択の一助となり、夢を掴む一助となれば幸いです。



診療表		老健あかね [086-446-6541]	
コープリハビリテーション病院 外来受付時間 8:30 ~ 12:00 [086-444-3212]			
外来	装具 外来	歯科	短期集中 健幸アップ 教室
午前 9:00 ~ 12:30	14:30 ~ 15:00	午後 9:00 ~ 16:50	9:30 ~ 11:00
月	第1・3・5 中角 (整形外科)	○	○
火	渡辺 (予約制)	滝本 (予約制)	○
水	飯塚	○	○
木	太田	滝本 (予約制)	○
金	香口	○	○
土		○	○

〇お問い合わせ先
倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-444-3212(代表)
受付時間 平日 9:00 ~ 16:30
土曜日 9:00 ~ 12:00
(日祝・年末年始を除く)
〒712-8057
倉敷市水島東千鳥町1-60
ホームページ: <http://coopreha.jp/>
メールアドレス: info@coopreha.jp
広報委員会
発行責任者 笹館 勝人

医療福祉相談・連携室	
相談 受付時間	平日 9:00~12:00 13:30~16:30 土曜日 9:00~12:00 日・祝日 休み



老健あかね
看護師
原田あゆみ

【新入職員紹介】
・老健あかね
看護師 菱川知佳
介護福祉士 玉口麻美
理学療法士 佐藤雅昭

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。